

令和2年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

| | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|-----------|-------|---------|--|----|--|-----|--|--|
| 施設名称 | るもい健康の駅 | 所管課名 | コホートピア推進室 | | | | | | | | |
| 所在地 | 留萌市花園町3丁目1-1 | 設置年月日 | H21.7.11 | | | | | | | | |
| 施設設置目的 | 市民が主体的に実施する健康づくり活動を支援し、健康に対する意識向上を図るとともに、健康増進に向けた予防医学の実践拠点として設置する。 | | | | | | | | | | |
| 主な施設・設備 | 1階／事務室、健康体験室、ホール、より道の部屋、健康相談室 健康サロン 2階／事務室、軽運動室、会議室、更衣室（男女各室） | | | | | | | | | | |
| 指定管理者名（選定方式） | 特定非営利活動法人るもいコホートピア | | | | | | | | | | |
| 選定方式 | 公募・非公募 | 【非公募の理由】 ① 地域等の活力を活用した管理を行うことが効果的であるため（条例第6条第1項第4号） ② 施設の性格、規模及び機能により公募することが適さないため（条例第6条第1項第6号） | | | | | | | | | |
| | （特記事項） | | | | | | | | | | |
| 指定開始年度 | 平成30年度 | | | | | | | | | | |
| 指定期間 | 平成30年4月1日から令和3年3月31日まで | | | | | | | | | | |
| 指定管理者の主な業務 | | | | | | | | | | | |
| 利用料金の導入 | あり（ ）・なし | | | | | | | | | | |
| 施設の利用実績 | 利用区分等 | 利用実績（人） | | | 対前年（%） | | | | | | |
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | | | | | | |
| | 延べ利用者数 | 13,328 | 12,223 | 5,234 | 42.8 | | | | | | |
| | | | | | #DIV/0! | | | | | | |
| | | | | | #DIV/0! | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| （特記事項）新型コロナウイルス感染症拡大予防のため閉館期間あり（令和2年4月21日～令和2年5月24日） | | | | | | | | | | | |
| 指定管理料（過去3年間） | 平成30年度 | 23,911,866円 | | | | | | | | | |
| | 令和元年度 | 23,797,094円 | | | | | | | | | |
| | 令和2年度 | 23,856,174円 | | | | | | | | | |
| | （特記事項） 基本協定書第37条第3項及び年度協定書第4条に基づき、重油基準単価の上下5%を超える単価の変動に関して補填又は返還の処理を行った。 【精算額】平成30年度補填額 133,866円（税込） 令和元年度補填額 136,074円（税込） 令和2年度補填額 13,174円（税込） | | | | | | | | | | |
| 指定管理者職員体制 | 合計 | 5人 | 職員 | 5人 | 嘱託 | | 臨時 | | パート | | |
| （その他特記事項） | | | | | | | | | | | |

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づき、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。評価の方法は、年度終了時に指定管理者から提出される事業報告書や市の立入点検等の結果を参考に記載してください。

■評価の基準

優 良：高いレベルで実施されており高く評価できる。

良 好：事業計画書どおりに適切に実施されており、問題は見られない。

普 通：事業計画書どおりに概ね適切に実施されているが、一部不適切な部分が確認されたが改善済みである。

不十分：不適切な部分が確認されたので、改善を要する。

| 大項目 | 中項目 | 評価項目 | 評価 | | | | 評価に対する説明 |
|----------|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------|----|----|-------------------------|----------------------------|
| | | | 優良 | 良好 | 普通 | 不十分 | |
| 管理能力 | 団体の概要 | 団体の経営状況は良好か | | ○ | | | 活動計算書からも問題なし |
| | | 当該施設管理運営をサポートする体制はあるか | | ○ | | | |
| | 適切な管理運営 | 市の方針、施設の設置目的等を理解した管理はされているか | ○ | | | | 十分に理解し市民の健康づくり活動に寄与している |
| | | 市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか | | ○ | | | 十分に理解し取り組まれている |
| | | 公共の仕事という倫理性や法令遵守を認識し対応しているか | | ○ | | | 十分に認識しており適正に行われている |
| | | 市や関係団体等と連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか | ○ | | | | 十分に連携し取り組まれている |
| | 市民の平等利用 | 正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか | ○ | | | | 公共性を十分認識しており適正に行われている |
| | | 事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか | ○ | | | | |
| | 適切な組織・体制 | 職員体制や配置人員は適切であるか | | ○ | | | 事業遂行のための人員を確保できている |
| | | 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切か | | ○ | | | |
| | | 労働関係法令を遵守した規程を整備し、職員の適正な労働条件を確保しているか | | ○ | | | |
| | 職員研修・人材育成 | 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか | ○ | | | | 継続的に研鑽に努めている |
| | | 会計処理の基準等に基づき適正な事務処理となっているか | ○ | | | | 決算報告書からも問題なし |
| | 経理及び事務処理 | 経理帳簿等を整備し、情報公開や監査請求に対処できるか | ○ | | | | |
| | | 必要に応じパソコン等IT機器を活用できるか | ○ | | | | ITを業務に取り入れており事務の効率化を図っている |
| | | 施設や設備の保守点検は、必要な基準や仕様を満たしているか | ○ | | | | 仕様書どおり実施している |
| | | 業務報告や事業報告が適切に作成されているか | ○ | | | | 報告内容を整理し適切に報告されている |
| | | 安全管理 | 安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか | ○ | | | |
| 安全管理 | 施錠、警備体制等は適切であるか | | ○ | | | 民間警備会社に警備を委託している | |
| | 利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか | ○ | | | | 継続的に研鑽に努めている | |
| | 緊急時対応 | 事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか | ○ | | | | 連絡網により連絡体制は万全である |
| 緊急時対応 | 避難経路が確保や避難時に支障をきたす障害物はないか | ○ | | | | 障害物はなく避難経路が確保されている | |
| | 個人情報保護 | 個人情報の管理方法においてセキュリティ対策を講じているか | ○ | | | | 全スタッフが情報セキュリティに対する意識が高い |
| 秘密の保護 | 職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか | ○ | | | | 市に準じ厳しく義務を課している（退職後も同様） | |
| 施設の運営 | 業務内容 | 業務について処理・対応が適切に行われているか | | ○ | | | |
| | | 管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか | | ○ | | | |
| | | 事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか | | ○ | | | |
| | | 年間の事業量が適切に実行されているか | | ○ | | | |
| | 業務の第三者委託 | 業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか | | ○ | | | 適当と判断する |
| | | 再委託先から適切に業務報告をさせるなど再委託の管理が適切か | | ○ | | | 業務報告を受けており適等と判断する |
| | 経費節減・業務効率化 | 経費節減や業務効率化が継続的に行われているか | | ○ | | | |
| | 備品等の維持管理 | 引き渡した備品等に過不足はないか | | ○ | | | 適切に管理されている |
| | | 引き渡した備品等はその機能が失われていないか | | ○ | | | 適切に管理されている |
| | 利用の促進 | 施設の利用促進に努めているか | | ○ | | | 前年度横ばいで新型コロナウイルスの影響を受けなかった |
| | 利用者サービス | 利用者サービスの向上に努めているか | ○ | | | | 週2日の夜間延長など利用者サービスの向上に努めている |
| | 障害者等への配慮 | 障害者、子ども、高齢者等に配慮した管理がされているか | | ○ | | | |
| | 苦情等への対応 | 利用者の苦情や要望、意見等に適切に対応しているか | | ○ | | | 速やかに対応している |
| | セルフモニタリング | セルフモニタリングが適切に行われているか | ○ | | | | アンケートにより利用者の声を定期的に聞いている |
| | 環境への配慮 | 省エネ等の環境に配慮と廃棄物処理は適切か | | ○ | | | いずれも適切に処理されている |
| | 地域との連携 | 地域住民等との連携に積極的に取り組んでいるか | ○ | | | | 地域住民の協力を得ながら施設の環境整備をしている |
| | | 自主事業 | サービスの向上かつ収入増に結び付いたか | | ○ | | |
| | 収支のバランスはとれているか | | | ○ | | | 決算報告からも問題なし |
| 特記事項への対応 | 募集要項における特記事項について考慮されているか | | ○ | | | 特記事項はない | |
| 事業報告書 | 事業報告書と事業計画書を比較し収支の過小、過大はないか | | ○ | | | 事業計画書どおり実施されている | |

3 利用者による評価

| | | |
|-----------|--|----------------------|
| 利用者アンケート | 実施時期 | 令和2年12月2日から令和2年12月8日 |
| | 調査対象 | 利用者 |
| | 調査方法 | アンケート用紙による回答 |
| 調査結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・回答件数69件(男性39%、女性61%) ・アンケート回答者の年代層は70代41%、80代以上20%、60代17%の順となっており60歳以上の高齢者の利用が78%を占めている。 ・調査項目「施設の利用頻度」月に1~2回からほぼ毎日までの合計が79%で施設の利用者の約8割はるもい健康の駅を定期的にご利用している状況。 ・調査項目「健康づくりに役立っているか」大変役立つ80%、多少役立つ17%合わせて97%であった。 | |
| 利用者からの意見等 | <ul style="list-style-type: none"> ・解放日や開放時間の延長の要望 ・講話(食事・認知症)の要望 ・運動器機の拡充の要望 ・講座内容・スタッフの高評価 | |

4 指定管理者による自己評価

| | |
|----------|---|
| 今年度の自己評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策で人数制限や利用制限を設ける中において安全に配慮した施設運営を遂行した。 ・利用者からの意見・要望等を基に運動器機の拡充を行った。(ウオーキングマシンの稼働を3台から4台へ) ・感染症に対する正しい知識の普及や相談業務を行い、独居高齢者に対する緊急アンケートを実施する等るもい健康の駅ならではの取り組みを実施できた。 |
| 今後の目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康の駅を拠点に、市民の健康づくり活動の更なる拡大を図る。 ①健康に関する正しい知識を普及させるために情報発信を強化。 ②施設利用者へのサービスの向上(施設機能の強化) |

5 留萌市指定管理者選定委員会による総合評価

| | | | | |
|--|--------|----|----|-----|
| <p>コロナ禍においても感染対策を徹底して指定管理事業のほか、様々な自主事業を実施し、施設の利活用を図りながら、施設の管理・運営が適正に行われている。</p> <p>留萌市の健康づくりの拠点として、新型コロナに関する市民への情報発信にも工夫して取り組んでおり、今後も、利用者満足度の高い事業の実施を期待する。</p> | 総合評価結果 | | | |
| | 優良 | 良好 | 普通 | 不十分 |
| | ○ | | | |